

(2) おもちゃをテーマにした文化事業の実施状況

事業名		実施月日	実施場所	参加者	備考
夏期間イベント	おばけフェスイベント「おばけ迷路ディスプレイ」	8月18日	いべんとほーる	63	ダンボール迷路に飾るおばけの絵をみんなで描き、来館者自身が飾り付けを行う、参加型イベント。
	つくろう！あそぼう！おもちゃと迷路のおばけフェス	8月19日～9月3日		2,482	夏の風物詩「おばけ」をテーマとした遊び場として企画、ダンボール迷路(2.8m×4.2m)・ボードゲーム・簡単工作・ベビーおもちゃ等で開催。
	おばけフェスおはなし会「おばけシアター」	8月21日、9月3日		76	パネルシアター・スケッチブックシアター・紙芝居等で紹介する、おばけのおはなし会。
冬期間イベント	おみくじガチャイベント「みんなでガチャのなかみをつくろう」	12月28日	いべんとほーる	61	鳥取市の木工作家が作成した「因伯雅茶」を使った正月イベントのイベントとして、来場者がおみくじ文と缶バッジイラストを描き、カプセル内容を手作りした。
	正月イベント「開運☆おみくじガチャ」	1月2日、1月3日		559	木製ガチャ「因伯雅茶」を来場者にひいてもらう、運だめしイベント。カプセルには、手づくりのおみくじや缶バッジの他、どうぶつ消しゴムやコマ等のミニおもちゃを入れた。
	つくろう！あそぼう！新春おもちゃカーニバル	1月2日～1月14日		2,290	2024年の干支「辰(龍・ドラゴン)」をテーマとして企画、ドイツやスイス製のドラゴンボードゲーム、福笑いなどの正月あそび、簡単工作、ベビーおもちゃ等で開催。
おもちゃづくり体験	長期	春:4月1日～4月6日	おもちゃ工房	146	わらべ館のオリジナルキット(木製玩具 全16種)を使った工作教室。小学校等の長期休みに合わせて開催。
		GW:4月29日～5月7日		407	
		夏:7月22日～8月27日		1,452	
		冬:12月23日～翌年1月8日		329	
		春:3月23日～3月31日		319	
	通年(土曜・日曜・祝日(長期除く))			2,205	わらべ館のオリジナルキットを使った工作教室。
	通年(平日)			322	平日の工房利用。
おもちゃの病院	【定期開院】	4月23日	エントランスホール	43	

事業名		実施月日	実施場所	参加者	備考
おもちゃの病院	【定期開院】	5月28日	エントランスホール	56	おもちゃの病院ボランティア。毎月第4日曜に定期開催。ボランティアのおもちゃドクター(10数名)がおもちゃの修理に当たる。症状の説明や修理を通して、おもちゃのしくみへの興味を喚起し、物を大切に扱う心をはぐくむ機会としている。 また、「おもちゃの銀行」に寄付いただいたおもちゃを自由に持ち帰っていたくコーナーも設け、おもちゃリサイクルにも取り組んでいる。
		6月25日		42	
		7月23日		47	
		8月27日		42	
		9月24日		40	
		10月22日	いべんとほーる	37	
		11月26日	エントランスホール	67	
		12月24日		56	
		1月28日		52	
		2月25日		78	
		3月24日		87	
		国際博物館の日(5/18)記念イベント「おもちゃドクターのメカニズムおもちゃショー」	5月13日	いべんとほーる	
体験的学習活動等休業日 やってみよう! でー(day)「おもちゃドクターのメカニズムおもちゃショー」	11月2日	17	おもちゃドクターが「レールトイ新幹線」のしくみを解説し、リサイクル車両のおそうじ体験もする参加型トークショー。出演はボランティア2名、湖陵高校実習生3名。		
おもちゃの銀行	体験的学習活動等休業日 やってみよう! でー(day)「おもちゃクリーニングワークショップ」	5月2日	いべんとほーる	25	家庭でできるおもちゃの診断と電池の扱い方を教えるレクチャーを開催。クリーニングワークショップでリサイクルおもちゃを小学生にプレゼント。出演はおもちゃドクター2名。
	おもちゃクリーニングワークショップ	12月16日		57	「電池とドライバーのあつかい方」のレクチャーを開催。クリーニングワークショップを通してリサイクルおもちゃを3歳～5歳児にプレゼントした。出演:おもちゃドクター2名。

事業名		実施月日	実施場所	参加者	備考
おもちゃの病院	【定期開院】	5月28日	エントランスホール	56	おもちゃの病院ボランティア。毎月第4日曜に定期開催。ボランティアのおもちゃドクター(10数名)がおもちゃの修理に当たる。症状の説明や修理を通して、おもちゃのしくみへの興味を喚起し、物を大切に扱う心をはぐくむ機会としている。 また、「おもちゃの銀行」に寄付いただいたおもちゃを自由に持ち帰っていたくコーナーも設け、おもちゃリサイクルにも取り組んでいる。
		6月25日		42	
		7月23日		47	
		8月27日		42	
		9月24日		40	
		10月22日	いべんとほーる	37	
		11月26日	エントランスホール	67	
		12月24日		56	
		1月28日		52	
		2月25日		78	
		3月24日		87	
国際博物館の日(5/18)記念イベント「おもちゃドクターのメカニズムおもちゃショー」	5月13日	いべんとほーる	18	おもちゃドクターが「レールトイ新幹線」の動きを解説し、親子がゴムタイヤ交換を体験できる参加型トークショー。出演はボランティアのおもちゃドクター3名。	
体験的学習活動等休業日 やってみよう! でー(day)「おもちゃドクターのメカニズムおもちゃショー」	11月2日		17	おもちゃドクターが「レールトイ新幹線」のしくみを解説し、リサイクル車両のおそうじ体験もする参加型トークショー。出演はボランティア2名、湖陵高校実習生3名。	
おもちゃの銀行	体験的学習活動等休業日 やってみよう! でー(day)「おもちゃクリーニングワークショップ」	5月2日	いべんとほーる	25	家庭でできるおもちゃの診断と電池の扱い方を教えるレクチャーを開催。クリーニングワークショップでリサイクルおもちゃを小学生にプレゼント。出演はおもちゃドクター2名。
	おもちゃクリーニングワークショップ	12月16日		57	「電池とドライバーのあつかい方」のレクチャーを開催。クリーニングワークショップを通してリサイクルおもちゃを3歳～5歳児にプレゼントした。出演:おもちゃドクター2名。

事業名	実施月日	実施場所	参加者	備考
おもちゃの銀行	ベビーおもちゃクリーニングワーク ショップ	3月6日	いべんとほーる	33 「電池のあつかい方」のレクチャーを開催。クリーニングワーク ショップを通してリサイクルおもちゃを0～2歳児にプレゼントした。 出演:おもちゃドクター2名。
おもちゃ文化普及	ふるさと専門高校フェスタ	4月29日	いべんとほーる	145 東部地区の専門高校4校が協力してものづくりの文化を小中学生 へ伝えるイベント。
	アウトドアRCカーサーキット	5月3日	わらべ夢ひろば	185 わらべ夢ひろばに高校生が作成したRCカーサーキットを設置。基 本的には持ち込みだが、館所蔵車も貸し出し。 協力:鳥取県立湖陵高等学校
	デコってスイーツストラップ	5月3日	エントランスホール	115 参加者に、家庭では作れないような素材を使用して工作を楽しん でいただくとともに、鳥取湖陵高等学校の生徒作品の発表の場と し、高校生と地域住民との交流を図る。
	つくつく工房「うちわに絵手紙をか いてみよう」	6月3日	おもちゃ工房	30 うちわに貼った和紙に、墨と絵の具を使って絵や文字をかき、オリ ジナルのうちわを製作。講師:福原志乃
	ぶにっとヒンヤリ!スライム金魚すく い	7月25日		76 化学おもちゃスライムと金魚すくいおもちゃを使って、ゲームに挑 戦しながら工作体験のできるワークショップ。
	わらべ館夏のレールトイまつり	7月29日～8月15日		4,290 共催:ぐりぶら。主に鳥取県内でプラレールイベントの実績がある ぐりぶらによるレイアウトと走る車両の鑑賞。参加者が持ち込んだ 車両を走らせられるコースも併設。
	つくつく工房「お魚つりをつくってあ そぼう」	9月2日	いべんとほーる	102 紙コップやストローなどの身近にある材料を使用して、釣竿と水の 生き物を製作。また、エントランスホールにプールを設置し、作った 作品で遊べるスペースを設けた。
	世界鉄道ジオラマ紀行	9月30日、10月1日		405 因幡ジオラマ連合会による、鉄道ジオラマ、車両の展示。高校生に よるわりばしのジオラマが好評だった。
	人形芝居 徳島×鳥取 合同公演	10月9日		95 鳥取県と徳島県との交流に着目し、3団体の人形芝居の公演を 行った。 出演:阿波木偶箱まわし保存会、円通寺人形芝居保存会・倉田小 学校でこクラブ
	つくつく工房 ふくわらいアニメをつ くってみよう	11月3日		18 G9+1イベントの開催にあわせ、自分の似顔絵を紙や磁石を用いて ストップモーションアニメを制作した。 講師:かみむらじゅんこ
	つくつく工房 アドベントカレンダー をつくろう	12月2日	おもちゃ工房	35 クリスマスまでのカウントダウンを楽しむ手作りのカレンダーを製 作した。講師:藤田妙子(アートスタジオなたね)
	つくつく工房 おひなキャンドルをつ くろう	3月2日		34 おひなさまとおだいりさまが並ぶ、ジェルを使ったキャンドルを製 作した。講師:まさきたかこ(イラストレーター)
	魅力発見!とっとりかるたまつり 「(展示)鳥取がもっとスキになる♡か るた展」	3月9日～3月20日	エントランスホール	379 「とっとりかるた」の絵札と読み札をA3サイズの展示パネル に拡大し、エントランスホールに掲示。鳥取市出身の音楽 家、岡野貞一の札にはあわせて楽譜も展示。
	魅力発見!とっとりかるたまつり 「(イベント)ジャンボかるた大会」	3月20日	いべんとほーる	76 鳥取地域メディア「とっとりずむ」がクラウドファンディングで制作し た「とっとりかるた」で遊ぶイベント。出演は酒本勇太(とっとりず む)、渡部紘巳(イラストレーター)

事業名		実施月日	実施場所	参加者	備考
エントランスギャラリー	ひこうき大集合！写真のせかい	7月24日～7月29日	エントランスホール	527	鳥取市の写真家、しゃしんやPICORO（代表：真弓氏）が趣味の飛行機撮影作品と模型を展示。出展者はしゃしんやさんPICORO。関連イベント参加者は91名。
	子どもの権利条約ってなあに？	8月1日～8月16日		391	出展：鳥取県ユニセフ協会。「子どもの権利条約」制定に貢献したヤヌシュ・コルチャックの紹介パネルの展示とともに「子どもの権利条約ガイドブック」のポスター作品を展示。
	「きずなのひまわりを描こう」作品展	8月16日～8月26日		286	出展：災害支援ネットワークNPOかけはし。同団体が毎年行っている「福島ひまわりプロジェクト」の一環で、子どもたちが描いたひまわりの絵を展示。
	鳥取養護学校校外作品展	2月1日～2月8日		165	鳥取養護学校の児童生徒による絵画、陶芸、スワッグ（ドライフラワー）、デザインなどの作品展。
おもちゃ調査研究	専門員、企画員による調査・研究			-	収蔵資料等調査研究。郷土玩具などの寄贈資料が中心。
	絵手紙のたのしみ	6月20日、9月19日、11月28日、2月27日	おもちゃ工房	34	各回テーマを設定し、おもちゃの収蔵資料をモデルに描く。今年度は初心者用の貸出キットを絵手紙株式会社から無償で借用し、講師による指導も行った。
	中嶋須美子さんの昔話	6月4日	いべんとほーる	47	昔話の語り部を長年続けている中嶋須美子氏（99歳）の語り4話。語りの合間に、郷土玩具などおもちゃの関連資料や地域的话题を挟む。
	光と影のふしぎ体験 のぞいてびっくりのおもちゃ	8月10日、8月28日	光と影の不思議	18	万華鏡や3Dビューワーなどの光学玩具、アニメーションが生まれる原理を単純化したおもちゃを体験する。
おもちゃと遊びの企画展・関連イベント	大きいと小さいおもちゃの世界	4月20日～6月18日	ギャラリー童夢	-	さまざまなおもちゃをサイズ感で提示。こどもの等身大の人形からお菓子のおまけまで。
	関連イベント)巨大3Dパズルに挑戦	4月23日	いべんとほーる	62	数ピースを立体的に組み立てるテーブル用のゲームを鳥取大学ボードゲーム研究会が両手で抱えるほど大きく巨大化。
	巡回展 小黒三郎賞・創作玩具公募展入賞作品展2023	6月22日～7月17日	ギャラリー童夢	-	美作市の現代玩具博物館で開催された同賞の受賞作品の巡回展。当館所蔵の小黒三郎作品も合わせて展示。
	連動企画)入賞作品の体験	6月22日～7月17日	おもちゃ研究所	105	巡回展の作品を1日1、2点来館者に体験していただく
	紙の遊び	7月20日～9月19日	ギャラリー童夢	-	紙に印刷された双六、着せ替え、めんこ、紙で形作る折り紙、人形、からくりなど、紙で遊べるさまざまなおもちゃ
	関連イベント)素敵な紙箱トンネルブック	8月5日	エントランスホール	7	本の形の箱の中に5層の紙の枠やキャラクターを配置して、奥行きのある立体作品を工作する。
	木村昇生さんの木の車	9月21日～11月12日	ギャラリー童夢	-	境港市在住の木工作家、木村昇生氏が手掛けた無垢の木から掘り起こした名車の数々を展示。

事業名		実施月日	実施場所	参加者	備考	
おもちゃと遊びの企画展・関連イベント	動く？絵のおもちゃ展	11月16日～12月17日	ギャラリー童夢		G9+1展関連企画。パラパラ漫画やゾートローブなどアニメーションが見られる視覚玩具と、昭和のアニメ作品のセル画、キャラクターグッズなどを展示。	
	ここに辰！十二支の郷土玩具	12月21日～2024年2月18日			辰(龍)の姿を造形した土人形や張り子など日本各地の郷土玩具を展示紹介。	
	辰とドラゴンの折り紙	12月3日	ライブラリー	26	折紙作家山田勝久氏が考案した、やや難易度の高い龍とドラゴンの折り紙に挑戦する。	
	昭和・平成のなつかしおもちゃたち 寄贈資料より	3月1日～4月14日	ギャラリー童夢		鳥取市在住のコレクター2名の遺族から寄贈を受けた資料の中から「独楽」と「宇宙」「ノベルティグッズ」に特化して展示紹介。	
グリム兄弟協会・鳥取市共催展	メルヘンの世界のおもちゃとゲーム	11月28日～12月10日	エントランスホール	294	ドイツ・カッセル市のグリム兄弟博物館・グリム兄弟協会のG・ラウアー氏企画・設営によるドイツのおもちゃ展。	
	現代におけるメルヘンの受容	12月9日			38	ドイツ・カッセル市のグリム兄弟博物館元館長・グリム兄弟協会理事のG・ラウアー氏による講演。メルヘンの歴史、社会の受容、影響について。
おもちゃ資料収集	資料収集	通年			資料、書籍の購入。寄贈の受入れ。収蔵庫の環境維持管理。新型コロナウイルスの感染がやや落ち着き、3年ぶりに県外(大阪市、姫路市)での実見を伴う資料収集実施。	
	(寄贈資料の受入)	通年		8	事例1)NZのリピーターよりぬいぐるみ。事例2)倉敷市の絵本作家より小黒三郎の組木作品(未商品)と絵本。事例3)柳屋より看板。他。事例4)メキシコ・グアテマラの民族衣装人形多数。	
	資料収集委員会	8月8日	会議室	9	事務局より前年度収集資料の報告、収集計画の提案。委員から収蔵資料の活用、情報収集などに助言いただく。データベースやSNSなどIT・ICTの活用も視野に。	
	データベース統合				収蔵資料公開に向け、童謡資料とデータベースを統合。内容の補修、整備。	
	資料の貸出		8～9月	鹿野交流館童里夢		「昭和レトロ展」に昭和後期～平成初期のマスコミ玩具等を中心に約30点貸出。3年連続。
			8～9月	若桜民芸館		「昭和レトロ展」に昭和後期～平成初期のマスコミ玩具等を中心に約20点貸出。今回初。
			10～12月	ボーダーレスアート NO-MA(近江八幡市)		触の祭典「ユニバーサル・ミュージアムさわる！めぐる物語」にからくりの機素(若林孝典氏作品)10点を貸出。国立民族博物館の特別展(2020年度)を再構成。
			10～12月	滋賀県立美術館(大津市)		「“みかた”の多い美術館展」にからくりの機素3点を貸出。